

定通振興会報

長野県松本筑摩高等学校

定通振興会報

平成30(2018)年

2月20日発行 第48号

夢～未来へ

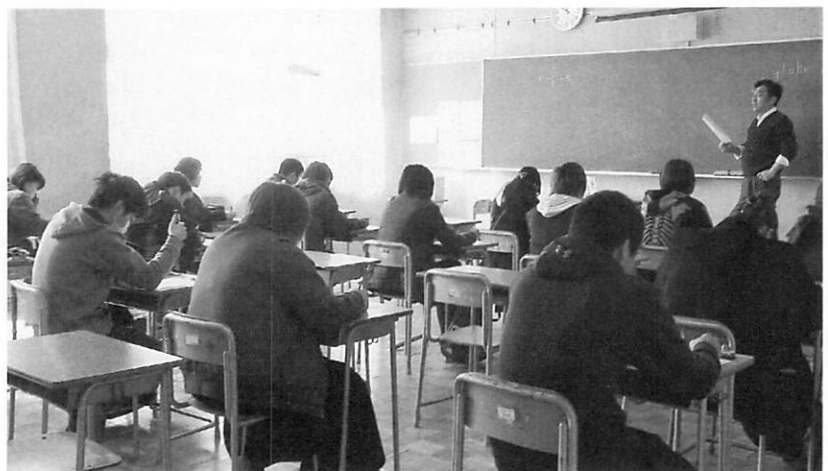
教育振興会会長 鳥羽 雅代

卒業される皆さん、おめでとうございます。これから新たなスタートラインに立った皆さん、夢や希望、そして目標に向かって歩いていってください。私事ですが、まだこの年になって、夢があります。でもまだ夢はかなっていません。でもあきらめてはいません。その目標に向かって、努力していきます。どんな夢なのか、まだかなっていませんので、ここでは言えません。今言えるのは、亡くなった主人と約束したのです。「ぜったいあきらめない」と。主人はいつも「大丈夫、かあさんなら出来る」とやさしく見守っていてくれました。

皆さんは、元野球監督野村さん知っていますか？そのおくさんが亡くなって、まだ間もないのですが、知っている人はわかると思いますが、色々話題のあったおくさんでした。でも、野村元監督は、「いいおくさんだった」といっていました。私は、主人の方が先に亡くなってしまったのですが、もし私が先に亡くなったとしたら、主人は私の事をいいおくさんだったと、言ってくれたでしょうか？私達夫婦は、子ども達もあきらめるほど仲が良くて、ケンカも一度もした事はありませんでした。亡くなった時は、本当にショックで、2ヶ月ぐらい、食事もとれないほどで、まわりの人達は、このまま死んでしまうのではと心配してくれました。私も「がんばらない」と思ったのは、子ども達がいたからです。子ども達に支えられて、まわりのみんなに支えられて、今がんばっていられるのです。そして何よりも、亡くなった主人がずっと見守っていてくれるから。だからこそ、そんな主人と約束した夢、目標はあきらめてはいけないと思っています。

皆さんも決してあきらめず、自分の目標、夢に向かって歩いてほしいです。そんな皆さんをやさしく見守ってしてくれるのが、皆さんのお父さんでありお母さんなんです。保護者の皆様、どうか子ども達のこれからをあたたく見守ってあげてください。それが子ども達にとって一番の安らぎ、心の支えになると思います。最後に、キロロの歌の中で、私が一番好きな1フレーズがあります。それを私からのお祝いの言葉にさせていただきます。

「ほーら足元を見てごらん、これがあなたの歩む道、ほーら前を見てごらん、あれがあなたの未来。」



AIの進歩

学校長 太田 道章

日頃より教育振興会会員の皆さまには、本校の教育活動に多大なるご理解・ご協力を賜り心より感謝申し上げます。はじめに今年度の活動について振り返ってみます。

8/19(土)には、保護者・生徒・職員総勢70名が集まり、環境整備事業を実施しました。今年度は野外の剪定班・校内の壁塗り班・3棟昇降口清掃班の3グループによる約1時間半の作業により、校舎内外がとてもきれいになりました。特に1棟前の生け垣はだいぶ樹木が伸びていましたが、見違えるように整理されました。参加していただいた保護者の皆様、たいへんありがとうございました。

8/26(土)、27(日)には、平成29年度第48回くれき野祭が開催されました。一般公開日の27日は天候に恵まれ、子供連れの家族など昨年とほぼ同様の約450人の皆さまにご来校いただきました。保護者の皆様の焼きそば店では、「今年は先々のことも考えて鉄板を新調した。」とのことでした。当日は多くの皆様に参加していただき、楽しんでやっていたことが本当によかったと思います。

今年の進路状況については、就職・進学共におおむね昨年同様です。全体では高校生の求人も増えており、それがプラス材料になっていると思われる。これから決めていく生徒のみなさんは、最後まで粘り強く頑張ってください。

さて、話は変わりますが、最近の人工知能(AI)の進歩には目を見張るものがあります。音声入力により声で応答してくれる技術も進んでいますし、画像認識の進歩から自動運転の自動車の開発も進んでいます。囲碁の世界ではAIがプロ棋士に勝利していますし、1月には10年ぶりに犬型ロボットの新型も発売されました。近い将来、介護の現場にもロボットが進出してきそうですし、コンビニの店員がロボットになっているかもしれません。そのような中で、AIが活躍する未来社会はいったいどうなるのか、AIが人間の仕事を奪うことにはならないのかといった議論も巻き起こっています。

これから先のことは不確定な要素もありますが、生徒のみなさんにとっては、未来の自分を想像し、そこから振り返って今の自分を見つめ直してみることで、今の学びを確かなものにして足元をしっかりと固めていくことが大切だと考えています。



子どもを守る

通信制 教頭 藤江 玲子

数年前のこと。東京で、ある電車に一步足を踏み入れた時、私はその異様な雰囲気、思わず立ちすくんでしまいました。網棚の上にはずらりと、喜んだり、驚いたり、悔しがったりしているいろいろな国の人の大きな顔写真が並んでいます。1枚1枚、さまざまな言語が記され、日本語では、「みんなやってくる」、「やられてる」とあります。

何だろうと思い、私はその広告にある語をその場で検索してみました。すると、北欧を本拠地とする会社のゲームの入り口が出てきて、アカウントを作成すれば無料で遊べるという案内がありました。ふと見ると、すれ違う電車のドア全面が、そのゲームの広告です。広告料を調べてみると、それぞれ2千万円、4千万という単位であることがわかりました。その日は行く先々でそのような状況で、少なくとも億という単位の広告料が支払われていると思われました。

5月、午前部・午後部で、この話をする機会がありました。生徒の皆さんに、巨額の広告料はどこから来るのか、また、自分がゲームを開発する人だったら、少しでも多くのお金を長く払い続けてもらうために、どのような工夫をするか、考えていただきました。今、オンラインギャンブルの開発者だった人たちが、ゲーム会社に雇われていること。その人たちは脳の仕組みに詳しく、どのように負けやほうびや進歩を用意すると、依存を生み出すことができるかを熟知していること。ユーザーがゲームでしていることは、すべてがモニターされ、そのデータから、さらに巧妙なゲームが開発されていること。元患者が、仕事、家族、信用、恋など、多くのものを失ったと語っていること。書き込みやメールのチェックに没頭するタイプ、検索や閲覧に没頭するタイプの依存もあること。身を守る第一歩は、危険を知ることであり、もっと知り、人に伝えてほしいということ、生徒に伝えました。

私は、会員の皆様に、この場をお借りして、同じことをお伝えしたいと思います。もし、お子さんに心配な兆候が見られたら、ご自身、または影響力を持つ人が、お子さんに上記のことを伝えていただきたいと思っています。

日本では、ネット依存への対策が遅れており、県内の相談体制や治療体制も十分とは言えません。一方、子どもたちを負の方向に誘い込む流れは加速しています。周囲の大人が危険について学習し、それぞれの持ち場で、できることをすることが重要と思われれます。

より詳しくこの問題について知りたい方は、本校の図書館に関連する書籍を揃えておりますので、ご相談ください。

一年を振り返って

教育振興会副会長 上川 実千代

日頃は教育振興会活動にご協力頂き、誠にありがとうございます。(他校ではPTA活動と呼ばれています)

今年度、教育振興会役員となり、副会長をさせて頂きました。

中信地区高等学校PTA連合総会・長野県高等学校PTA連合総会・富山県で行われた北信越地区高等学校PTA連合会研究大会などに参加させて頂きました。鳥羽会長、生田副会長といつも一緒に参加し、他校の方からは、いつもの三人組だね!!と言われる事がよくありました。

富山へ行った時には、新幹線はくたかに乗り車内で食べた駅弁がとてもおいしかったです。

会議などでは、他校の取り組みや様子を知る事ができました。いなご煎餅を考案し商品化の取り組みをした高校があり驚きました。

振興会活動では、校内外整備作業・くれきの祭では焼きそば出店を行い、先生方、保護者、役員、生徒の皆様のご協力や参加により無事に終える事ができました。ありがとうございました。

人前に出る事が苦手な私が役員をさせて頂いた事により、自分に自信が持てる様になりました。

鳥羽会長、生田副会長、そして松本筑摩高校の先生方、関わっている全ての皆様へ感謝の気持ちを心より伝えたいです。

『ありがとうございました』



8年分の感謝

教育振興会副会長 生田 広美

12月のある日、テーブルの上を見ると私の名前が書かれている茶封筒がポツンと置いてありました。我が家には学生が二人います。(どっちだ?学校の書類である事は間違い無い)

中身を出して思わず「またかあ」と声が出てしまったが、考えたらもうこれが最後の原稿になる。

上の子が筑摩高校に5年間通い卒業し、息子は3年間通い、この三月に卒業予定です。計8年間、子供達二人がお世話になりました。

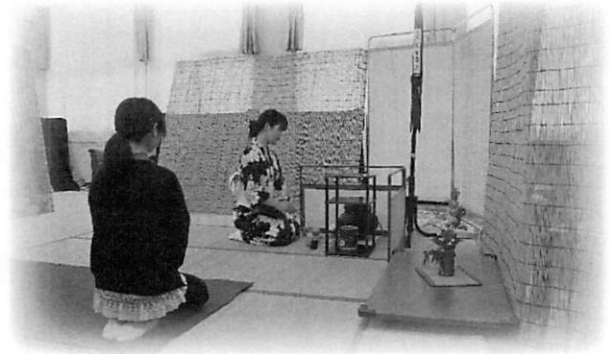
4年程前に上の子は卒業していますが、遡る事さらに5年前。当時は親も子も初めての高校生活で、学校へ行くのもやっとで学校生活や環境に慣れる事だけで精一杯でした。それでも卒業する頃には笑顔で感謝の気持ち一杯で卒業する事が出来ました。

そして3年前、息子が入学した時の役員決めて「私で良ければ」と恩返しのため役員を引き受けました。

不安はもちろんありましたが、クラス役員、副会長と3年間務めさせて頂き残ったものは「大変だった」という思いより「楽しかった。やって良かった」という思いでした。

筑摩高校の多くの先生方、保護者の皆さん、そして他県、他校の先生方や保護者の方々と知り合い多くの事を教えていただき、情報交換が出来た事が私の役員生活を楽しいものにしてくれました。

長い間本当にありがとうございました。



くれき野祭

教育振興会教養委員長 丸山 千史

教育振興会教養委員会では、文化祭での焼きそばの屋台の出店をしました。昨年に引き続き委員長を務めさせていただき事になりましたが、昨年の保護者の皆様と先生とで作り上げたスキルが有った為、お陰様で準備まではスムーズに進む事が出来ました。今年は大きな鉄板も、先生のお陰で購入する事が出来ました。

文化祭当日は朝から天候に恵まれ、外での屋台には暑すぎるくらいでした。その中での作業は、委員と応援に参加して頂いた保護者の方には、大変だったかと思います。2年目、3年目の経験者が率先して動いて下さり、焼きそばを焼く方、材料の用意をする方、パック詰めをする方、販売をする方、洗い物など有りましたが、皆さんが積極的に作業してもらいトラブルも無く、次々に来るお客様に追われながらも、作り始めてから完売までの時間は夢中で、あっという間の4時間でした。その時間の中、保護者同士での高校の情報交換や些細な会話がとても楽しく、終わった時の達成感は、なんとも言えないものでした。

今年は、焼き手の男性が3人となりましたが、暑い中での熱い作業です。代わる代わる焼き続けて頂きました。お陰様で400食と多かったのですが、1時までに販売する事が出来ました。

皆様のお力を借り、ケガもなく無事成功したこと、本当に感謝しております。私は委員になり、多くの保護者と文化祭に参加して、一緒に文化祭を盛り上げようと一丸となった事は、楽しかった良い思い出となりました。

この活動と整備作業が有意義なものとして、今後も引き継がれていくようお願いしております。

来年度も大勢の保護者の方に参加していただきたいです。



学校が綺麗に…!!

教育振興会施設委員長 小穴 俊明

一昨年より始まった施設委員会主催の整備作業も今回で2回目となり、前回の反省等も活かしつつスムーズに作業ができたのではないかと思います。

今回の作業範囲は、校舎内の壁塗り班と一棟南側の垣根の剪定班と大きく二つに分けて作業をして頂きました。

前回作業の時もそうでしたが、何と言っても保護者の方々の仕事の速さ…!! これにはとても感謝感激致しました。もちろん、作業区域・作業内容は始める前にお話しさせて頂きましたが、それ以降は皆さんが、それぞれに考え・工夫しながら作業を進めていく…なんて素晴らしいのでしょうか! 瞬く間に垣根が綺麗に剪定され、校舎内の壁は生まれ変わっていくではありませんか!

校長先生をはじめ、諸先生方、保護者達が額に大粒の汗を流しながら、水分補給の声を掛けさせて頂くまで、脇目も触らず一心不乱に作業をして頂きました。水分補給後も残りの作業と片付けを手際よく進めて頂き、時間通りに終了することが出来ました。

自分たちの学び舎を、自分たちの手で綺麗にしていく… まだまだ手を入れていきたい所はありますが、この作業を継続していく事も大切な事だと思います。

作業に参加して頂きました全ての方に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

来年度も多くの方に参加して頂きたく、お願い申し上げます。



生活体験発表をして感じたこと。

粟津原 佳美

人の話を聞いてもたいして感じることも勉強になることもないと思います。

同じ境遇の人にしか需要はなく全く経験してない側からすると「かわいそう」とか「頑張ったね」とか言われて当然の内容ばかりです。



わかって発表しました。なぜなら私自身へのけじめだったり心の中の整理をしたかったからです。ずっと誰にも話さないままという形もありだと思いましたが人に言えて初めて私の中で完結したと思います。

卒業前に素敵な経験をありがとうございました。

平成29年度 生活体験発表大会結果

中信高等学校 定時制通信制生徒

生活体験発表大会

9月20日塩尻市文化会館レザンホール

午前部	小林 優太	優良賞
	「過去との決別」	
夜間部	久保田 紫	優良賞
	「本当の私」	
通信制	佐藤 紫	優良賞
	「夢を諦めない」	
通信制	粟津原 佳美	特別賞
	「アイスマルト」	

通信制の地区ハイクと 研究発表について

通信制 寺畑 俊哉

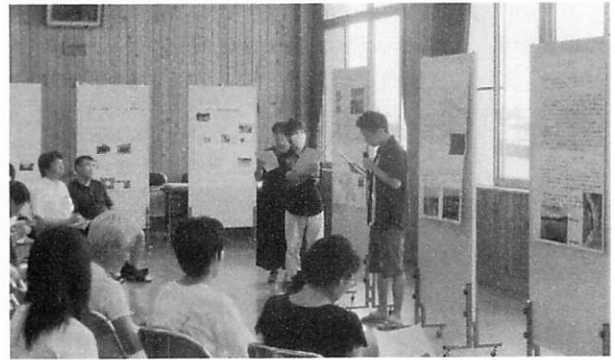
通信制には学年やクラスとは別に生徒の居住地によって所属がきまる地区会という組織があります。地区は、安曇、松本、木曾・塩尻、諏訪、伊那・飯田の5地区です。地区会は、地区役員・会員・地区顧問からなり、活動は、毎スクーリング時の集会のほかに5月の新入生歓迎会と地区総会、7月の地区ハイク、8月の準備と文化祭での研究発表、12月のクリスマス会、3月の卒業生送別会を地区ごとに実施しています。

地区活動のメインは、地区ハイクとそれをもとにしたくれき野祭での研究発表です。5月以降、地区役員を中心に顧問・会員で研究テーマや見学場所などを選定し、参加者を募り7月に実施します。

今年度の各地区会の見学場所やテーマは、安曇地区：「旧国鉄篠ノ井線廃線敷遊歩道と長峰山展



伊那・飯田地区ハイク「満蒙開拓平和記念館」にて



くれきの祭地区研究発表

望台」、松本地区：「松本の博物館めぐり」、木曾・塩尻地区「山賊焼きのルーツ・魅力を探る」、諏訪地区：「諏訪湖・諏訪湖に眠る曾根遺跡」、飯田・伊那地区：「満蒙開拓平和記念館訪問」でした。それぞれテーマに関連することを事前調査したうえで関連施設を見学したり、関係者の方から話を伺ったりしました。また、地区ハイクでは、見学場所の近くでバーベキューなど皆で楽しく会食して生徒の交流ができるようにしています。

8月に入ってそれぞれの地区会が参加者を中心に地区ハイクの様子やわかったことなどを模造紙7～8枚にまとめ、くれき野祭では通信制のメイン行事「地区研究発表会」で模造紙を掲示しながら研究内容を発表しました。模造紙は一教室を使って一般公開でも展示しました。木曾・塩尻地区の「山賊焼きのルーツ・魅力を探る」は信毎や市民タイムスでもその活動や発表が記事になって報道されました。

バドミントン

小林 亜衣

一年間を振り返って、最初に浮かんでくるのは、仲間の顔です。

私たちの世代は、歴代の先輩方に比べ弱く、レベルが下がっていました。さらに進路活動で、部活に打ち込めない時期があり、大会期間までの練習不足が懸念されていました。そんな中でも私たちなりに、練習に励みやってきました。

全国大会の団体戦は、敗戦となりましたが、最後の大会である北信越大会の団体戦では、十一年以上振りに優勝できました。とても嬉しかったです。地元

で開催ということもあり会場では、試合に出場できない後輩や卒業された先輩・同期、親、先生、休憩中の仲間から沢山の応援をしていただき、一緒に戦っているようで、リラックスした状態で試合にのぞめました。応援の力は偉大だと、改めて思いました。

文化祭では、毎年恒例のフランクフルトの出店をしました。一般公開日は、とても暑かったのを思い出します。部員全員で販売し、今までで一番多く売れました。今後も、最多売上を更新して行ってほしいです。

部活動を通して、他校と交流ができ、共に、同じ目標を持ってバドミントンをすることができました。また、県を越えてライバルができ、友人もできました。部活動をやっていて本当によかったです。

四年間を振り返って

石川 直也

四年間を振り返って一番印象に残っていることは、四年次の時に生徒会書記を務めたことです。その中でも特に記憶に残っていることは、くれき野祭です。

文化祭通信の発行のために七時頃まで学校に残ることもありました。また、くれき野祭準備の日が受験と重なっていたためとても忙しくくれき野祭でした。しかし、友人や生徒会役員と協力したため準備を滞りなく終わらせることが出来ました。くれき野祭当日は、昨年度より企画数が増えたこともあり、四年間の中で最も楽しくくれき野祭でした。

六年間不登校だった私が四年間高校に通い続けられ、生徒会まで参加出来たのは私一人の力ではない

と思います。親しい友人や先生がいて、筑摩高校だったからこそだと思います。学校生活を通じてとても良い経験が出来ました。大学でもこの経験を活かして頑張っていきたいと思います。



1年間を振り返って

峯村 勇也

私は、この1年間を振り返ってとても良い経験が出来た1年だったと思います。

サッカー部は今まで同好会として活動してきましたが今年から部活として認められることになり、活動の範囲が広がり、週3回の部活動と練習試合が行われるようになりました。しかし、最初は部員全員が集まることがあまりなく、チーム一丸となってこれから大会に挑めるのか不安になる日々でしたが練習を積み重ねる事によって、チームとしてまとまるようになり全国大会へと挑むことになりました。全国大会では目標としていた優勝には残念ながら出来ませんが、昨年よりも順位を上げベ

スト8となることが出来ました。

ベスト8という悔しい結果になりましたが、来年は最後の年なので、今度こそ全国大会で優勝して、チームのみんなと喜びをわかち合いたいと思います。



平成29年度 定通体育大会結果

全国高等学校定時制通信制体育大会

- バスケットボール（午前午後部）
東京・東京体育館（7月31日～8月3日）
男子 1回戦敗退
1回戦 53-78 向陽台（通）（大阪）
- サッカー（午前午後部）
静岡・清水ナショナルトレーニングセンター 他
（8月4日～8日）
ベスト8
1回戦 4-3 愛知工業（愛知）
2回戦 5-1 清水東（静岡）
準々決勝 1-6 神戸混陽（兵庫）
- バドミントン（午前午後部）
神奈川・小田原アリーナ（8月16日～19日）
男子団体 2回戦敗退
1回戦 3-0 静岡
2回戦 1-2 山形
女子団体 2回戦敗退
1回戦 2-1 福井
2回戦 1-2 福岡
女子個人 齋藤 晴奈 1回戦敗退
- 卓球女子（夜間部）
東京駒沢
女子個人 久保田 碧 1回戦敗退



北信越高等学校定時制通信制総合体育大会

- 長野県松本・塩尻市（10月14日～15日）
- 軟式野球（午前午後部）
優勝
1回戦 9-0 富山選抜
決勝 3-2 石川選抜
 - バスケットボール（午前午後部）
男子 4位
 - バドミントン（午前午後部）
男子団体 4位
男子個人 奥原 和真 1回戦敗退
女子団体 1位
女子個人 齋藤 晴奈 ベスト4
小林 亜衣 1回戦敗退
 - 卓球（夜間）
女子個人 久保田 碧 1回戦敗退
 - サッカー（午前午後部） 優勝
リーグ戦 4-2 新潟選抜
3-0 福井選抜

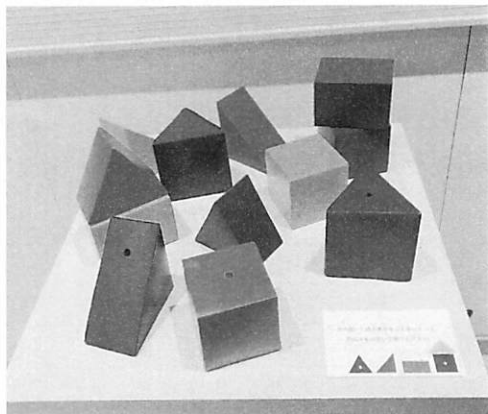
中信定通秋季大会

- 松本筑摩高校（11月11日）
- バドミントン（午前午後部）
男子個人 奥原 和真 優勝
女子個人 関 蓮華 優勝
 - 卓球
男女混合 瀧野 柊人 1位

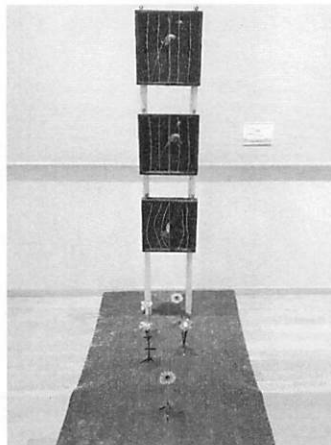
平成29年度 文化部活動成果 ①

美術部

第39回長野県高等学校芸術展 入選



「海」西銘琉花（3B）



「決別」
平林亜望（3B）

平成29年度 文化部活動成果 ②

写真部

第42回全国高等学校総合文化祭長野県内作品展



「陸あげ」
近藤光央（2F）



「激辛」金山祐典（2E）

夜間のマンガ・イラスト部

夜間部マンガ・イラスト部部长 久保田 紫

夜間部に入学し、マンガ・イラスト部に入ってもう三年が経ちました。まだ卒業までにはあと一年残っていますが、ここでこの一年と夜間部のマンガ・イラスト部がどういう所なのかを振り返りたいと思います。

今年は何と言っても文化祭が大成功でした。昨年から試みていた、小物作りの体験コーナーが実現しました。接客が苦手なりに頑張ってくれた後輩や同年代の子には感謝しています。そして大盛況で終わったことも嬉しく思っています。中には「夜間部は治安が悪いから。」というお客様もいましたので、夜間部も良い所だと示すため、部員全員が意気込んでのぞみました。

今年度はそれだけでは終わらず、一昨年より参加している、『エコバック・Tシャツデザインコンテスト』にも参加しました。これから評価が楽しみです。そし



て毎年生徒会が発行している『くれき野』、部長として部員の皆に無理を言ってしまったので反省していますが、皆のお陰でマンガ・イラスト部のページが賑やかにできましたので、感謝と共に完成するのが楽しみでもあります。

そんなこんなで本当は振り返りと同時に夜間部のマンガ・イラスト部は楽しくて、皆、仲が良い所を紹介したかったのですが、部長の独白になってしまいました。まあ、こんなマイペースな部長を支えてくれている副部長、その他の部員、顧問の先生の方々、今年も本当にありがとうございました。これからもマンガ・イラスト部は頑張ります。

第4回NAGANOデザインフェスタ Tシャツ&クリアファイルデザインコンテスト

Tシャツ部門 佳作 久保田 紫

《教育振興会 会則第11条に基づく会計規程の一部改正についてお知らせ》

総会で決定しました通り、平成30年度より下記のように改正させていただきます。理由は、①就職活動支援員配置等の事業費増や県定通教育振興会費の値上げによる支出増。②生徒数減少に伴う収入減を背景に、過去からの繰越金に依存する状態の脱却を図るためです。会員の皆さまにはご負担をおかけし恐縮ですが、よろしくお願い申し上げます。

	平成30年度以降	前年度まで
定時制	年額 4,700円 ←	4,000円
定時制（後期入学者）	年額 1,300円 ←	1,000円
通信制	年額 3,600円 ←	3,000円
通信制（桐教室）	年額 3,600円 ←	3,000円
通信制（後期入学者）	年額 1,300円 ←	1,000円